

事業名称		
事業名	道路改築事業	
整理番号	24-6	
事業の種類	道路(国道、県道、農道、林道)の新設・改築 及び街路の整備	
市町村名	佐久穂町	
箇所名	主要地方道川上佐久線 海瀬	
事業年度	平成23年度～平成26年度	
事業概要		
目的	千曲川右岸の広域的な幹線道路のネットワークを構築するため、バイパスを整備し統合小中学校の通学路としても安全な交通環境を形成する。	
計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	道路築造工 延長L=1600m 道路幅員W=9.75m 車道幅員W=6.0m	
関連する事業計画	小中学校の統合事業	
その他特記事項	特になし	
関係法令等の規制		
自然環境保全地域等の指定状況	なし	
土地利用規制の状況	なし	
その他	なし	
社会的要素		
	留意すべき地域の概況	
交通の現況	事業区域の西側に現道が位置する 交通量は2,575台/日である 事業区域の東側に線路(JR小海線)がある 周辺に海瀬駅、八千穂駅がある	
土地利用の現況	平地・田園である	
生活関連施設の現況	周辺に佐久中学校及び八千穂小・中学校があり、また統合小中学校が平成27開校予定である。	
その他	特になし	
自然的環境要素		
	留意すべき地域の概況	想定される影響又は環境配慮の方針
大気環境	生活関連施設がある	大気汚染の防止 騒音、振動の防止
水環境	水田地帯なので用水がある	水質汚濁の防止 水循環の保全
地形・地質	河岸段丘を形成している 砂礫により段丘が形成されている 表土は粘性土である	改変面積の最小化
野生動植物	里山の地域である	地域独自の生物多様性の保全
景観	山地景観を形成している	すぐれた景観の保全
自然とのふれあい	水田地帯なので人と自然との密接な関わりが深い地域である	自然とのふれあい空間の創出
文化財等	段丘の上に埋蔵文化財の包蔵地があ	文化財等への配慮
廃棄物・建設残土		建設廃棄物や建設残土の発生抑制 資源の有効利用
省資源・省エネルギー・温室効果ガス		環境への負荷の少ない機械の利用等
日照阻害・電波障害・光害		日照阻害への配慮